



日本広告制作協会 ローボノ支援隊 設立趣旨



2015年12月吉日作成

■名称

この会の呼称は、「ローボノ支援隊」(英名=Low Bono Support Party)とする。

■事務所

連絡先は公益社団法人日本広告制作協会(OAC)事務局内に置く。

■発起人

この会は、公益社団法人日本広告制作協会の理事経験者による以下4名の発起人の提唱により発足。発起人も一会員として参加する。

渡辺紘崇・山本勲・山本昌邦・佐藤良仁

■名称の由来

「ローボノ」はラテン語のプロボノ(Pro Bono Publico=公共善のため)という言葉に由来する。その定義は、社会的・公共的な目的のために自らの職業を通じて培ったスキルや知識を提供するボランティア活動とある。「ローボノ」は造語。ローはローギアのローであり、速度は遅いが回転率が増大されるので、登坂力や牽引力は大きいを意味している。

■目的

「ローボノ」=そのエネルギーは、これからの時代に相応しい力の一部になれる筈。シニアの私たちがこれまで培ってきたクリエイティブ・ワークの経験、知恵、人脈、技術などを年代を問わず、あらゆる層の方たちと同じ志を共有しつつ、次世代を担う人達のために役立てることにある。

また、シニアたちのライフワークやライフスタイルを共に共有し、話し合いの場にしていきたいと考えている。

■活動

「ローボノ支援隊」(以下、ローボノ)の活動内容は次に掲げる。

- 1)公益社団法人日本広告制作協会の各部会活動から要請を受けて支援。
- 2)公益社団法人日本広告制作協会を通しての社会貢献を支援。
- 3)公益社団法人日本広告制作協会を通して、非営利団体、NPOなどが求めるミッションを無償で支援。
- 4)シニア活動の支援。
- 5)その他上記に付帯する活動を支援。
- 6)協会会員の個別の支援は原則的に行わない。

■会員

- 1)会員(以下、クルー)は、登録制で入退会は自由。会費は無料。
- 2)ボランティア精神に富んだ男女・年齢を問わず誰でも入会可能。
- 3)入会に相応しいスキルをお持ちの方は尚、歓迎。
- 4)クルーは、活動に参加する場合は原則的に自費が基本。
- 5)クルーは、活動の参加・不参加は自由。

■集会

クルー同士の親睦と意見交換の場として、不定期に集会(MT)を開くことができる。また、将来的には委員会の設置もできる。

■情報の開示

集会で審議された重要な情報は、クルーが情報として共有することができる。また、特別な理由があれば非クルーにも開示することができる。

■その他

上記の趣旨以外に起こる諸問題に関しては、集会にて検討し善処する。尚、この趣旨については、状況に応じて文案を追加・変更することもある。

■附則

この文案は平成28年1月1日より開示する。